

デザインの方向を **3案**つくりました

A4横を三つ折りにした6面。1面は99×210mmです。病院の待合室・お店のレジ・協賛企業の窓口・介護施設に置ける大きさと、高齢の方が読めるように本文は10～12ptで組んでいます。中身の情報は3案とも同じで、「何から話しかけるか」だけが違います。どの入り口がいちばん手に取ってもらえそうか、選んでください。（次のページから、各案の6面すべてが入っています）

案1 困りごとから入る

「これ、頼めるかな？」と、暮らしの困りごとそのものから話しかける案。いちばん自分ごとになりやすい入り口です。

これ、頼めるかな？

電球ひとつ、ゴミ出しひとつ。
その「ちょっと」をお手伝いします。

面の流れ

①表紙 ②お手伝いできること ③使い方3ステップ ④チケットのしくみ ⑤よくあるご質問 ⑥窓口

向いている置き場

病院の待合室・調剤薬局・スーパーのレジ横。ご本人とご家族に直接届けたいとき

案2 料金のはっきりさから入る

「12分300円」という明快さを先に見せる案。知らないサービスへの警戒を、最初に外すことを狙います。

12分 300円。

わかりやすい料金で、
暮らしの「ちょっと」をお手伝い。

面の流れ

①表紙 ②チケットのしくみ ③料金のめやす ④使い方3ステップ ⑤頼めること ⑥窓口

向いている置き場

協賛企業の窓口・金融機関・行政の窓口。ご家族が「怪しくないか」を確かめる場面

案3 趣旨から入る（支え手も募る）

「長生きを喜べる社会を」という大義から入り、**支える側になってもらうところまで**書いた案。8/29にいただいた「趣旨を伝えたい」に応えるものです。

長生きを喜べる社会を、 この町から。

汗をかいた人が、正しく報われる
仕組みをつくります。

面の流れ

①表紙 ②なぜこの仕組みか ③使い方とチケット ④**支える側になりませんか** ⑤お金の流れ（300円と3,000円） ⑥窓口

向いている置き場

介護施設・お寺・地域の集まり・学校。アクティブシニアや学生に参加してもらいたいとき

み・まも〜る + プラス

これ、 頼めるかな？

電球ひとつ、ゴミ出しひとつ。
その「ちょっと」を
お手伝いします。



まごころちょこっとサポート

中日新聞販売店がはじめる、暮らしのお困りごと相談

多治見地区 中日新聞販売店会
中日新聞販売店 株式会社両藤舎

こんなことを お手伝いします

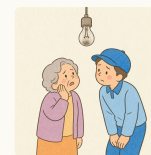
- ・ 電球・器具の取替え
- ・ ゴミ出し・ゴミ捨て
- ・ 買い物の同行・代行
- ・ 家具の移動
- ・ 窓ふき・庭そうじ
- ・ 書類の提出・受取
- ・ 草刈り
- ・ ちょっとした用事

上に無いことも、ご相談ください

内容によっては、プロジェクトに参加している信頼
できる地元の事業者におつなぎします（料金は別途
ご相談）。



使い方は、3ステップ



① お電話でご相談

「これ、頼めるかな？」で大丈夫です。

中日新聞を
ご購入の方

0572-22-3500

ご購入でない方

070-4497-0111

受付 10:00～16:00（新聞休刊日と土日祝を除く）



② キャストがお手伝い

内容と料金、伺う日時をお伝えして
から、ご自宅へ伺います。



③ チケットでお支払い

現金のやり取りはありません。かか
った時間の分だけチケットをお渡し
ください。

キャストって？

あらかじめ登録した、顔の見える信頼できる関係者
です。

安心のチケット制

1シート 3,000円

300円券 × 10枚
お試し 1,500円（5枚）もあります



かかった時間	料金	チケット
～12分	300円	1枚
～24分	600円	2枚
～36分	900円	3枚
～48分	1,200円	4枚
～60分	1,500円	5枚

※60分をこえる場合も、12分ごとに1枚が追加になります。

「預けて、使った分だけ」

先にお求めいただくのは、お代金をお預かりしているイメージです。

はじめての方へ よくあるご質問

Q. どんな人が来るのですか？

あらかじめ登録した、顔の見える信頼できる関係者（キャスト）が伺います。知らない業者が突然訪ねてくることはありません。

Q. 現金は必要ですか？

いりません。お支払いはチケットだけです。その場での現金のやり取りはありません。

Q. 断られることはありますか？

資格が必要な作業や大がかりな工事は承れません。その場合は、信頼できる地元の事業者におつなぎします。

Q. 新聞をとっていないなくても使えますか？

使えます。070-4497-0111 の窓口へお電話ください。

電話でのお金の請求はしません

ご不安なときは、ご家族と一緒にご相談ください。

お近くの中日新聞販売店に ご相談ください

中日新聞を
ご購入の方 **0572-22-3500**

ご購入でない方 **070-4497-0111**

受付 10:00～16:00（新聞休刊日と土日祝を除く）

「み・まも～る」とは

中日新聞の無料の安否確認サービスです。新聞がポストに溜まっていないかで、ご家族の安否を確認します。

「み・まも～るプラス」とは

その見守りに加えて、暮らしのお困りごとの相談窓口を開きました。それがこのサービスです。

まごころちょこっとサポート 運営事務局

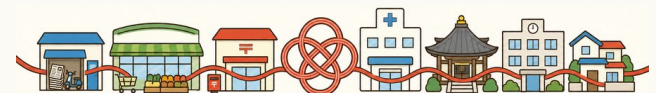
中日新聞販売店 株式会社両藤舎

〒507-0026 多治見市虎溪町1丁目31

TEL 0572-22-3500

事業サポート むすびGroup／合同会社むすびdesign

恵那市三郷町野井2106-2 TEL 070-4497-0111



み・まも〜る + プラス

12分 300円。

わかりやすい料金で、
暮らしの「ちょっと」を
お手伝いします。



まごころちょこっとサポート

中日新聞販売店がはじめる、暮らしのお困りごと相談

多治見地区 中日新聞販売店会
中日新聞販売店 株式会社両藤舎

お支払いは チケットだけ

1シート 3,000円

300円券 × 10枚
お試し 1,500円 (5枚) もあります

現金のやり取りはありません

お手伝いが終わったら、かかった時間の分のチケットをお渡しいただくだけです。おつりもありません。

「預けて、使った分だけ」

先にチケットをお求めいただくのは、お代金をお預かりしているイメージです。急いで使い切る必要はありません。



料金のめやす

かかった時間	料金	チケット
～12分	300円	1枚
～24分	600円	2枚
～36分	900円	3枚
～48分	1,200円	4枚
～60分	1,500円	5枚

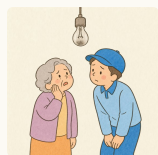
※60分をこえる場合も、12分ごとに1枚が追加になります。

- ・ ゴミ出し (12分) = **1枚** 300円
- ・ 電球の取替え (24分) = **2枚** 600円
- ・ 買い物の代行 (60分) = **5枚** 1,500円

作業の前に、必ずお伝えします

内容と料金、伺う日時をお伝えしてから伺います。
想定より時間がかかりそうなときは、その場でご相談します。

使い方は、3ステップ



① お電話でご相談

「これ、頼めるかな？」で大丈夫です。

中日新聞を
ご購入の方

0572-22-3500

ご購入でない方

070-4497-0111

受付 10:00～16:00（新聞休刊日と土日祝を除く）



② キャストがお手伝い

あらかじめ登録した、顔の見える関係者が伺います。



③ チケットでお支払い

かかった時間の分だけ、その場でお渡してください。

こんなことを お手伝いします

- ・ 電球・器具の取替え
- ・ ゴミ出し・ゴミ捨て
- ・ 買い物の同行・代行
- ・ 家具の移動
- ・ 窓ふき・庭そうじ
- ・ 書類の提出・受取
- ・ 草刈り
- ・ ちょっとした用事

上に無いことも、ご相談ください

資格が必要な作業や大がかりな工事は、プロジェクトに参加している信頼できる地元の事業者におつなぎします（料金は別途ご相談）。



お近くの中日新聞販売店に ご相談ください

中日新聞を
ご購入の方

0572-22-3500

ご購入でない方

070-4497-0111

受付 10:00～16:00（新聞休刊日と土日祝を除く）

「み・まも〜る」とは

中日新聞の無料の安否確認サービスです。新聞がポストに溜まっていないかで、ご家族の安否を確認します。

「み・まも〜るプラス」とは

その見守りに加えて、暮らしのお困りごとの相談窓口を開きました。それがこのサービスです。

まごころちょこっとサポート 運営事務局

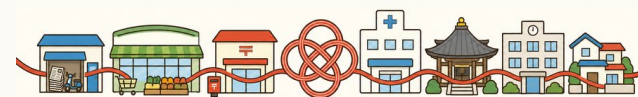
中日新聞販売店 株式会社両藤舎

〒507-0026 多治見市虎溪町1丁目31

TEL 0572-22-3500

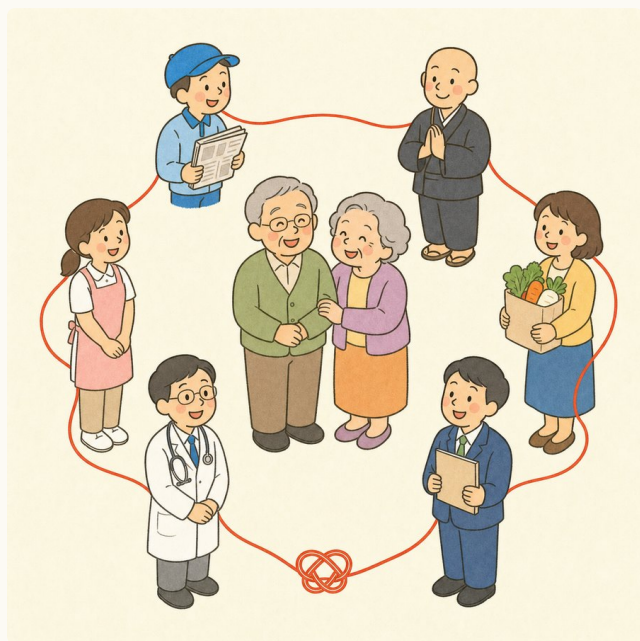
事業サポート むすびGroup／合同会社むすびdesign

恵那市三郷町野井2106-2 TEL 070-4497-0111



長生きを喜べる社会を、 この町から。

汗をかいた人が、
正しく報われる仕組みを
つくります。



まごころちょこっとサポート
み・まも〜る プラス

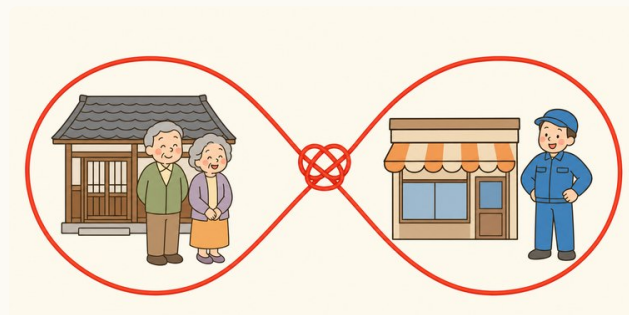
多治見地区 中日新聞販売店会
中日新聞販売店 株式会社両藤舎

善意だけに頼る仕組みは、 いつか限界がきます

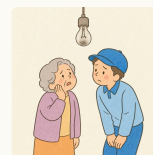
暮らしの「ちょっとした困りごと」は、これまで身近な誰かの無償の善意で支えられてきました。けれど、善意だけに頼る仕組みは長く続きません。

私たちが目指すのは、慈善事業ではありません
弱い人に施しを与えるのではなく、**汗をかいた人が
報われ、努力や行動が正しく評価される仕組み**を
つくります。

支える人も、支えられる人も、対等な仲間として背中を預け合う。公費に頼らない自立したまちづくりを、多治見・恵那から始めます。



使い方は、3ステップ



① お電話でご相談

「これ、頼めるかな？」で大丈夫です。



② キャストがお手伝い

登録された、顔の見える関係者が伺います。



③ チケットでお支払い

現金のやり取りはありません。

1シート 3,000円

300円券 × 10枚 / 12分300円きざみ

ご購入の方

0572-22-3500

ご購入でない方

070-4497-0111

支える側に、 なりませんか

お寺さん・檀家のみなさま

お寺が地域の窓口になり、困りごとを預かります。受け取ったチケットの一部は、お寺の地域貢献費になります。

地域支援組織（RMO）のみなさま

紹介手数料の一部がまちづくり資金として還元されます。資金不足で諦めていた活動を、自立した予算で続けられます。

アクティブシニア・ご近所のみなさま

「まだまだ元気だから役に立ちたい」という想いが、正当な対価として評価されます。困ったときは支えられる側に回れます。

学生のみなさま

学校では学べない生きた社会勉強になります。自分の時間が正当に評価され、地域とのつながりも生まれます。

介護施設のみなさま

介護保険外の対応をルール化でき、スタッフのプラスアルファの汗に手当として還元できます。

お金は、地域の中で回ります

ご利用になる方

3,000円

1シート（300円券×10枚）をお求めいただきます。お手伝いの時間の分だけ、キャストへお渡しください。



参加する団体のみなさま

300円

1シートにつき**300円**を「地域支援協力費」としてご負担いただきます。この300円が、**地域の活動費**になります。

なぜ300円をいただくのか

ただ手伝ってもらうのではなく、参加するみなさんにも「自分たちが地域の活動費を出している」という実感を持っていただきたいからです。その積み重ねが、次の支援の原資になります。

※ 仕事が地元の事業者につながったときの紹介手数料も、まちづくりの資金として地域に戻ります。

まずは、 お声がけください

中日新聞を
ご購入の方

0572-22-3500

ご購入でない方

070-4497-0111

受付 10:00～16:00（新聞休刊日と土日祝を除く）

参加をご検討の団体さまへ

施設・お寺・団体の中だけでチケットを回す運用もできます。運用の決まりごとの作成や管理表の導入をお手伝いしますので、上記までご相談ください。

まごころちょこっとサポート 運営事務局

中日新聞販売店 株式会社両藤舎
〒507-0026 多治見市虎溪町1丁目31
TEL 0572-22-3500

事業サポート むすびGroup／合同会社むすびdesign
恵那市三郷町野井2106-2 TEL 070-4497-0111

